

月と星の見え方

まとめプリント

重要語一覧 新月 半月 満月 月の動き 東から西 星座 オリオン座 北斗七星 星の動き 北極星 回る

学ぶべきこと

Lesson 01 月の形が変わる

重要語：新月 | 半月 | 満月

- 月の形の変化を順に挙げよ。
- 新月 → 三日月 → 半月（上弦） → 満月 → 半月（下弦） → 新月、と約30日で一周する。
- なぜ月の形が変わって見えるのか。
- 月は太陽の光を反射して光っている。地球から見る角度によって、太陽の光が当たっている部分の見え方が変わるためである。

まとめ：月の形は太陽との位置関係で決まる。約30日で一周する。

Lesson 02 月の動き方

重要語：月の動き | 東から西

- 月はどの方角から出てどの方角に沈むか。
- 太陽と同じく「東から南を通って西」へと動く。
- 夕方に見える満月はどこから出るか。
- 太陽が西に沈むちょうど反対側、つまり東の空から出る。

まとめ：月は東から西へ。満月は太陽が沈む頃に東から出る。

Lesson 03 星のならび — 星座

重要語：星座 | オリオン座 | 北斗七星

- 冬の代表的な星座は何か。
- 「オリオン座」である。中央の3つの星が並び、両肩と両足に明るい星をもつ形をしている。
- 一年中見える北の空の有名な星のならびを何というか。
- 「北斗七星」である。柄杓（ひしゃく）のような形をしている。

まとめ：星座＝星をつないだ形。冬はオリオン座、北の空は北斗七星が有名。

Lesson 04 星も動いて見える

重要語：星の動き | 北極星 | 回る

- 北の空の星はどう動いて見えるか。
- 北極星を中心にして、反時計回りに回るように動いて見える。
- 北極星はなぜ動かないか。
- 地球の自転軸のほぼ真上にあるため、地球が回っても見える位置がほとんど変わらないためである。

まとめ：星は北極星を中心に反時計回り。北極星だけは動かない。